

第56次那覇支部教育研究集会

全体会50人・分科会200人の参加で閉幕

那覇
教育時報

機関紙
発行 沖教組那覇支部

電話
832-1394
Fax
834-1220

第56次支部教研集会の教育講演会ならびに全体会が、ゆいホールで行われました。運動会間近で参加が厳しい状況の中、駆けつけてくれた皆さん本当にありがとうございました。

講師の田村先生は、現在の教育があまりにも常識からはずれていることをやっている」と指摘。例として世田谷区の小学1年生に漢詩、2年生に論語を教えている「日本語科」、大阪府の徹底反復による点数アップの取り組みを批判。さらには根底にある指導要領の問題点に言及しました。

また、読解・漢字教育・文法教育・表現読み・作文教育について実践例を紹介し、時数が限られた中での実践方法について大きなヒントとなりました。

田村先生のブログ「日本の教育はこれでよいのかな」で沖縄での授業・講演会の様子が報告されていますのでぜひご覧下さい。

分科会の様子については次号で詳しくお伝えします。

タクシーチケット やはり不足!

「自家用車は使用しないが・・・」

まだ2学期の前半ですが、すでにタクシーチケットの残額が僅かになり対応に苦慮している那覇市内の小学校がでてきました。すでに自家用車を使用して出張に参加した学校も。那覇市教委は早急に調査し補正予算を組むべきです。那覇支部では13日午後4時より申し入れを行います。現場からの参加、FAXでの訴えをお待ちしています。

「教職員の駐車有料化撤回」

の取り組みも継続していきます。



秋休み分会学習会 賃金はどうなる?

上間小・城北小・小禄南小・石田中の計4分会を回る事ができました。

のべ百名以上の参加があり「賃金カットや賃金の決定プロセスについて初めて知った」「組合加入を考えている」等の意見が事後のアンケートによせられていました。放課後を利用して分会学習会を計画しましょう。執行委員が資料を準備して行きます。連絡をお待ちしています。

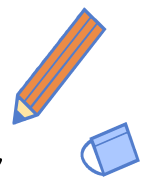
多忙な毎日ですが、ちょっと一息お茶をしながら学びましょう。



中央教研に参加しよう(今週です)

☆教育講演会「教育に言論の自由を・・・」
土肥信雄さん(都立三鷹高校元校長)
11月13日(金) 18:00~
あしびなー(沖縄市)

☆分科会
11月14日(土) 9:30~
赤道小・具志川高校(うるま市)
参加申し込み那覇支部へ。お弁当を準備します。

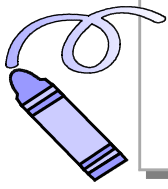


11・8 県民大会

運動会の日程と重なる学校も多い中、那覇支部の準備したバスには約40名が乗り込み会場へ向かいました。

「普天間県内移設にNO」
を強く訴えました。





教研の灯をともし続けよう！

教育講演会・授業研究会フォトアルバム



授業の感想

識名小6年生のみなさん

1セット5過程の教え方がとてもわかりやすく、「勤」という習っていない漢字もよくわかりました。文を作るとき少しの時間で一つの文章が書けました。

同じ字を二十回続けて書くよりも短文を作って練習すればいいことがわかりました。

先生の言っていた「漢字の回転」はなるほどと思いました。きらいだった漢字の勉強が好きになりました。

講演会参加者の声

本質を見つめる（見抜く）力をつけることはとても大事だと思った。自分の考え方が授業に反映されるんだなあ。間違った教育をしてしまいうちにもなるんだなあ。何が大事か、今日の様な講演会をしつかり何回も聞くこと。

自分ではなかなか研究したり調べたりすることができない事柄を、専門家からいろいろお話が聞けて来たかいいがあったなと満足です。

同じ職場の先輩に誘っていただいて初めて参加しました。想像以上に熱く濃い内容に充実した時間を過ごさせてくださいました。政府によってコロコロ変わる教育の方針は子どもたちにとって不安を招くものだと思います。

大事なことがわかれば、端折れるという言葉に納得しました。それを実践するためには教材研究を重ね「何が大事か」など自分で理解しなくてはならないが、計画を持って授業を行いたいと思いました。

